

J A 自己改革推進レポートについて

令和6年5月27日
J A 鳥取県中央会

1. J A 自己改革実践状況

(1) J A 鳥取いなばの取り組み

①令和6年度新嘗祭供御献穀齋田播種式

令和6年度宮中行事「新嘗祭」に献穀する米の豊作を祈願する播種式が4月23日、鳥取市気高町の瑞穂地区公民館で執り行われた。小忌衣姿の奉仕者らが、県ブランド米「星空舞」の種もみをまき、豊作を祈願した。播種式には、奉仕者の富山和美さん、博子さん夫妻をはじめ、県、市、J A、集落関係者らが参加した。神事を行い、昨年の奉仕者を務めた大山町の馬田雄一郎さんから譲り受けた種もみを苗箱にまいた。



②ふくべ・鳥取砂丘らっきょう販売対策会議

J A 鳥取いなばは5月1日、鳥取市のホテルモナーク鳥取で「令和6年産『ふくべ・鳥取砂丘らっきょう』販売対策会議」を開催した。地理的表示(G I)保護制度に登録され9年目を迎える今シーズンの初販売日を5月20日と決定した。市場向け出荷販売目標を出荷量1220ト、平均単価目標は洗い10キロ7200円、根付10キロ6700円を設定し、市場販売目標金額を8億5000万円と掲げた。



以上